

## (データベース提供元の紹介)

「Beijing IncoPat Co., Ltd (北京合享智慧科技有限公司)」(以下「incoPat」と記す)は知財情報検索サービスを提供する中国の専門会社です。その前身は2011年に創立された「北京合享新創信息科技有限公司(Beijing IncoShare Co., Ltd)」です。

2017年3月1日「北京合享新創信息科技有限公司」は「合享匯智信息科技有限公司(Incoshare Group)」(以下「Incoshare Group」と記す)へ社名及び組織の変更を行いました。新しい「Incoshare Group」は資本金を5,000万元(約8億円)とし、北京の本社以外に、上海、広州、蘇州、杭州等各地にも子会社を設立し、約130名の従業員が在籍しています。

「Incoshare Group」は現在、知財情報データの提供、産業技術の発掘、人材の発見、技術成果の産業化及び知的財産権の資本化を促進するためのプラットフォームの構築、技術投資等の分野で事業を展開しています。

「incoPat」はグループの中核事業である知財情報提供サービスに専念するため、会社のグループ化と同時に独立し、専門会社として更なる高品質なサービスの提供を目指しています。

「incoPat」は、代理事務所、調査会社などで実務の中で経験を積んだ者が最初からデータベース設計・構築に関わり、一貫してユーザー視点からのデータベース作りを行っています。ユーザーにとって使い易い、便利な機能を随時取り入れ、日々進化しています。創業からわずか6年で企業、大学、代理人事務所等を含む100社以上のユーザーを獲得成功し、中国企業革新ランキング上位100社中の70社以上は「incoPat」を利用しています。その中には、HUAWEI(ファーウェイ)、ZTE、シャオミ、BYD、ハイアール、美的(メディア)、レノボ等の中国国内外に名だたる企業も含まれています。

「incoPat」特許データベースは105カ国の1億件以上の特許情報が収録され、世界初の中国語による世界特許情報の検索、閲覧機能を実現し、中国製のデータベースとして初めて特許ファミリー単位の検索サービスを構築しました。更に、中国特許の経過情報、審判情報へのリンク機能も備えています。

## 導入実績(一部)

